

保健体育科

科目名	単位数	学年	学科
保健	1単位	2年	普通科・農業機械科

教科書	現代高等保健体育 (大修館書店)	副教材	現代高等保健体育ノート (大修館書店)
-----	---------------------	-----	------------------------

科目の目標	1 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深め、技能を身に付ける。 2 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。 3 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。
-------	--

☆年間指導計画

	学習項目	単元評価の観点	
		①知識・技能	②思考・判断・表現
1学期	3単元 生涯を通じる健康 (1) ライフステージと健康 (2) 思春期と健康 (3) 性意識と性行動の選択 (4) 妊娠・出産と健康 (5) 避妊法と人工妊娠中絶 (6) 結婚生活と健康 (7) 中高年期と健康	<ul style="list-style-type: none"> 生涯の各段階の健康課題に応じた、健康管理や環境づくりが必要であることを理解している。 労働に起因する障害や職業病病などを踏まえた健康・安全管理が必要であることを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康に関する情報から課題を発見し、健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考しているとともに、それらを表現している。
2学期	(8) 働くことと健康 (9) 労働災害と健康 (10) 健康的な職業生活 4単元 健康を支える環境づくり (1) 大気汚染と健康 (2) 水質汚濁、土壌汚染と健康 (3) 環境と健康にかかわる対策 (4) ごみの処理と下水道の整備 (5) 食品の安全性 (6) 食品衛生にかかわる活動	<ul style="list-style-type: none"> 人間の生活や産業活動が環境に影響を与え、ひいては健康に影響することを理解している。 健康を保持増進するために、様々な法令や基準、諸機関の働きが大切であることを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康を支える環境づくりに関する情報から課題を発見し、健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断しているとともに、それらを表現している。
3学期	(7) 保健サービスとその活用 (8) 医療サービスとその活用 (9) 医薬品の制度とその活用 (10) さまざまな保健活動や社会的対策 (11) 健康に関する環境づくりと社会参加		

- 授業は教科書や保健ノートを利用した一斉授業です。また、グループ学習やテーマに沿った調べもの学習なども行います。
- 保健ノートは自主学習にも活用し、学習効果や学習能率を上げましょう。
- 最近の健康問題のニュースに関心を持ち、新聞を読む習慣を身に付けましょう。

番号	評価の観点	評価規準
①	知識・技能	自分自身や、社会における健康・安全について理解が深められている。必要な資料を集め、適切にまとめられる。手当など適切な手順で行える。
②	思考・判断・表現	課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断できている。目的や状況に応じて他者に伝えられている。
③	主体的に学習に取り組む態度	自他の健康の保持増進やその環境づくりを目指している。明るく活力ある生活を営むために主体的に取り組もうとしている。
定期考査	1学期末・2学期末・学年末 計3回実施する。	
評価方法 (観点番号)	以下を総合的に評価する。 ①知識・技能 (定期考査、保健ノート、小テスト、授業の様子) ②思考・判断・表現 (定期考査、課題レポート、授業の様子) ③主体的に学習に取り組む態度 (授業、グループワーク、課題レポート)	

